



『みやきた新聞』は、地域の方々に宮古北高等学校をもつと知つて、いただくために発行を開始した新聞です。勉強や様々な行事に生き生きとがんばる生徒の姿をご覧ください。



11月号

令和元年11月21日発行
岩手県立宮古北高等学校

創立70周年記念 秋のオリエンピア開催!



10月21日(月)に「創立70周年記念、秋のオリエンピア」が行われ、楽しい一日を過ごすことができました。今回はバレーボール、フットサル、バスケットボールを行いました。台風19号の被害により、学校生活がまだ安定しないなかでしたが、実施したいという生徒の強い意見もあり、時間の制約がある中で実施できました。

運営にあたってくれた実行委員のみなさん、ありがとうございました。

運営にあたってくれた実行委員のみなさん、ありがとうございました。

台風被害に負けない

生徒も職員も楽しい1日を過ごしました。



働くことの意味を考える



10月25日(金)、2学年が事業所見学に参加しました。仕事への理解と関心を高めるため、サンホームみやこ様、ジョイス千徳店様、株式会社エフビー様を訪問し、事業内容について説明していただきました。

2年事業所見学



11月10日(日)に行われた田老地区福祉芸術大会に本校の生徒16名と職員3名が参加し、運営スタッフとしても協力しました。台風の影響もあり、中止の意見もありますが、田老地区体育大会が中止になつたこともあり、福祉芸術大会は実施するという田老地区の熱い思いが伝わるものでした。吹奏楽部は、単独の演奏に加えて、田老一中との合同演奏を行いました。応援団は、よさこいソーランを演舞しました。本校の文化部の美術部、茶華道部、手芸部、写真部は、作品展示を行いました。終業後は、地域の方々と会場の撤去作業を行いました。12月には、来年度に向けて、福祉センターのスタッフの方と企画運営の会議にも参加します。

田老地区福祉芸術大会

地域の担い手として活動



講師 山崎様による講話

避難所設営に挑戦

10月9日(水)、第2回避難訓練が実施されました。本校は宮古市から津波や水害避難所として指定されています。今回の訓練では、宮古市危機管理課防災係長山崎正幸様より津波を想定した避難のあり方や避難所開設の取り組みについて講演していただきました。その後、各担当に分かれて実際の場面を想定し、避難所設営の訓練を行いました。

第2回避難訓練